



週報

2016~2017 年度 RI 会長 ジョン・ジャーム
RI のテーマ 『人類に奉仕するロータリー』
地区のテーマ 『知恵と元気を』 ガバナー 前嶋修身

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E-mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp>
会長 佐藤圭司 会長エクト 益子伸明 副会長 小島美恵子 幹事 益子伸明

第 3 グループ内の例会日] 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1136 回 (6 月 6 日) 例会の記録

点鐘 佐藤圭司会長
合唱 国歌斉唱・奉仕の理想
第2副SAA 石川会員 片山会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	25名	77.41%	83.87%

会長の時間

佐藤圭司会長

[佐藤会長]

今日の会長卓話には、プロキャディーの柿沼さんをお呼びしました。柿沼さんは今度、全米オープンゴルフにキャディーとして出場されます。

6月2日の産経新聞にて、入間出身の今平周吾さんという 24 歳の若手ゴルファーに「おじさんキャディー」として柿沼さんがついているとの記事がありました。大変驚きました。

本日はその事も含め、お話を願いたいと思います。

[柿沼様]

今平周吾さんが3週間前の関西オープンにてプロ入り初優勝しました。その際に女子大学生のキャディーがついていましたが、女子大生からおじさんにキャディーが変わっても優勝ができた、という意味で産経

スポーツに掲載されました。

その関西オープンの翌日月曜日に、同じく関西で今回が第 117 回目となる「全米オープン選手権」の日本予選がありました。その際に私はキャディーを頼まれました。結果は見事に2位となり、無事来週開催される全米オープンの出場資格を得ることができました。全米オープンのキャディーを務めるということに、体力的にも自信がなく始めはお誘いに渋っていたのですが、他のキャディーを誰も連れ行くことができないということで、了承することとなりました。

全米オープンというのは賞金総額が世界最高額で、総額が 1,200 万ドル、優勝賞金が 216 万ドルです。日本円にすると、およそ2億 3000 万となります。そんな大規模な大会に私と今平くん二人で挑んで行きます。

また、再来週 15 日木曜日の夜からテレビ朝日やゴルフネットワークなどで生中継にて放送されるので、時間帯が深夜になるかと思いますが、ご興味がある方はぜひテレビで応援していただければと思います。

[佐藤会長]

この大会には日本からは 6 名選出されております。優勝すればパレードが開かれるほどの素晴らしい大会です。

皆様のご健闘をお祈り申し上げます。



幹事報告

益子幹事

- ・地区より『2016～17年度年度末地区役員合同会議開催のご案内』
- ・社協より『寄付金のお礼状』
- ・狭山市観光協会より『狭山市七夕まつり協賛のご依頼について』
- ・狭山市交通安全協議会より『狭山市交通安全対策協議会総会資料』
- ・グリーンツアーより『韓日親善会議参加の旅』
- ・受贈会報 所沢RC
- ・回 覧 AARニュース 6月号
ロータリー情報ハンドブック(改訂第2版)

「外来卓話」……

医療法人尚寿会理事長
大生病院院長 實積英彦様
「アメリカ大統領

ドナルド・トランプ氏の検証」

【検証理由】

(きっかけは些細なこと、若干趣味)

平成29年度の医療法人尚寿会の年度目標として、新人事制度(Rise up 40)の導入を決定。教育・成長・やりがい・公正な評価が主目的。物事を統率する中で、決める・認める・迷う等の中である一人の事物が個人的に非常に興味深かったので調べてみた。

正直なところ、私が知りうるトランプ氏的意思決定のプロセスが非常に理解に苦しむところが多いため、セミナーにも参加してきた。複雑な思考を有する方には、興味を持ってしまう。America Firstを最優先におくも、多くのアメリカ市民から反発を受けている点も。

【前置き①】

何故に新人事制度が必要であるか(これは組織的に大きなハードルです)。

時代の変化の中で、組織も経営・運営方針(方向)に変化を起こすのが当然だ。

老舗は常に新しい。これが私の出した一つの結果です。

選ばれた良いものだけを選択して残して、変化を日常



とする。

多用化する個々の考え方に対応できる公平⇒『公正』な評価が求められる時代。

そのためには、法人・地域の為に汗を流してくれる職員に対して、更なるやりがいを持ってもらえるシステムの構築が必要と判断。教育、コミュニケーション etc. 働いて下さる皆さんを取り巻く(医療周囲療境も含む)社会環境に変化が生じているのは、私の息子でも感じていること。

・昔は・・・以前から・・・という考え方が明らかに通用しなくなった。

(私が研修医の時は、月6万円で・・・などは現在では通用しない)。

・何よりリーダーが変わった(先代は素晴らしく尊敬できる先輩・創始者)

但し、私と同じ人間では無い。パイオニアであって世襲(不適切)ではない。

・先代:非常に社交的であった ⇔ 私:内向的である。

・先代:日々人より勉強を積み上げ、行動は大胆であった(時折バズーカを打った

⇔ 私:勉強はそこそこするが、行動は小さい(水鉄砲は打つ)

・先代:非常に苦勞に苦勞を重ねて物事を構築したので、常識・道徳を心得ている。その分大胆に遊んだ

⇔ 私:何不自由なく育てられているので本当の苦勞を知らない。そして分相応の羽目しか外さない。

・同じところ:法人の存在価値を常に問う(患者さんにやさしく、職員にやさしく)。自身の損得を優先する思考をしない。必ず、家族仲良くケンカをしない。

特に、遺言書の最初に記される。私家族と母親・妹の生活水準が必ず同じで有る様に。

【前情報(不思議な理由含む)②】

トランプ氏は今までに無い新しい手法を用いて、持論を展開している。自身の意見をメディアを通さずツイッターというアイテムで直接文章で、web発信する。

ここにはフェイクニュースの存在:US>日本でも誤情報を流す⇒職業として成り立ってしまっている。

ある種の週刊誌などは、その企業特有の視点での考察が入り、数誌を比較するとどれが本当に真実であるか、不明な事もある。

特にInternetの普及は、考え方によっては問題も含む。

スマホを常時使用なさる皆様、検索を行い得る情報は、正しい情報が上位ではなく、多くの方が興味を持っている情報である事実。

従って、それらが誤情報(フェイクニュース)であった場合、真実では無い事で、物事が本来あるべき方法で無い結果へ導かれてしまう。

一例; 1年前の振り返り。日本で、私達が知り得た情報の中でトランプ氏がクリントン氏と大統領選を行っていた時も、ある種のすり込み現象がおきていました。現実的に、一年前、こんな人が大統領になったら大変だねと笑っていたらと思います。要するに絶対に当選なんかしないものと、決めつけていた方も多くなかったでしょうか。

American first のスローガンのもと、各所で行われるスピーチより、日本への報道は、いかにトランプ氏が低学歴・低層生活者の救済に力を入れ、その方たちの多くの支持を得て、革命を起こそうとしていると……

現実には、皆様も周知の通りトランプ氏は優秀な企業家・経営者です。多くの富裕層支持者も多いのは事実でした。その中には、どちらかという自身利益を追従する方々も多いようでした。

但し、何だかんだと言っても、私は直接大統領に会うことはできません。自身で適切であると判断できるメディアを選択し、ご本人の検証を行うしかありません。

そして、さすがに大統領になるほどの方ですから、現状で私が知りうる多くの Negative information 以外にきっと素晴らしい一面があるのではと期待を持ってセミナーへ出席して参りました。これだけ注目を集める方であるならば、どこか学び取る場所があるのではないかと期待を持って。期待を持って…

【さあ現実セミナーへ】

選択したセミナーは、各国で政治経済を自身で取材され、経験豊富な講師による公開講座にて拝聴。開催コンセプトは重要です(医師のヒエラルキーを問題視)。結果的に私が直面したのは、かなり濃密にまとめられた現状分析でありました。

日常私がふれる事ができる一般メディアより厳しい評価内容でした。

ちなみに会場にいらしていた方々は、著名な政治・経済の専門家の方々ばかりの様でした。当然、私の様な無知はいらっしゃらない雰囲気でした。

【実際のセミナーから】

- 大統領の支持率は40%程度。「過去40年で最も人気の無い大統領」(ワシントン・ポスト紙)
- ABO: オバマがやった以外のことを全てする。を連発したが成果がほとんど無い。

・たとえばダメだった点

- 1) 医療保険制度改革(オバマケア)の廃止
- 2) 不法移民の強制退去、メキシコ国境の壁の建設
- 3) 10年間で1兆ドルのインフラ投資
- 4) 連邦法人税の大型減税
- 5) 年率4%の経済成長
- 6) 外交、安全保障 等等

国民はトラブルばかりが目立つ「トランプ疲れ」ですすでに閉塞感

- 彼は、自分で本や論文を読まない。専門家の説明を聞かない。情報機関を軽視。元来から持っている自分の価値観に戻る。自分が何を知らないかを知らない(ソクラテスはその逆を説いた)。小さなこと、重要でないことにこだわる。小さな批判に過剰に反応する。怒りの感情を抑えられない。直感、衝動、無知に基づいて決定をくだす。

- 「ロシアゲート疑惑」により、早くも政権は「危険水域」に

これ以外にも数多くのトランプ氏の問題点、疑問点があげられました。

(番外ですが、安倍首相は海外では「プードル」と言われているそうです)

- 最後に良い点を一つだけ挙げていました。トランプ氏の長所を使用した政策立案が可能。沖縄をはじめとした、日本各所のアメリカ軍事基地の問題などの打開です。

【最終的に】

長所とは、過去の概念・常識にとらわれず、その場の感覚で物事の判断・決定が出来ることです。

ニコニコボックス

佐藤君 本日の外来卓話、(医)尚寿会理事長 大生病院院長 寶積英彦様、お忙しい中恒例になりました外来卓話、宜しくお願ひ致します。また、今月15日開幕の全米オープンに出番が決まった柿沼様、ご活躍をTVで観ておりますので頑張って来て下さい。

益子君 本日、卓話の寶積先生、お話し楽しみにしていました。宜しくお願ひします。キャディの柿沼様、全米オープン応援しています。

江原君 (医)尚寿会理事長 大生病院院長 寶積英彦様、日々お忙しい中、本日は私共の卓話のお時間に御都合を合わせて頂きまして有難うございます。お話しを楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。また、先日親睦ゴルフ大会でもお世話になりました柿沼基介様、今平プロと共に全米オープンに参加するとの事、おめでとうございます。今日は楽しんでいってください。

浜野君 寶積英彦理事長、本日は卓話有難うございます。楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。

稲見君 寶積英彦先生、今日はようこそお出で頂きました。お話し楽しみにしていました。

片山君 尚寿会理事長 大生病院院長 寶積英彦様、卓話楽しみにしていました。

菊田君 先生、いつも有難うございます。糖尿少しづつ改善努力します。

小島君 (医)尚寿会理事長 大生病院院長 寶積英彦先生、ようこそお出で頂きました。卓話楽しみです。宜しくお願ひ致します。柿沼基介様、今平選手のキャディとして全米オープン参加おめでとうございます。ご活躍期待しています。

守屋君 寶積先生、お忙しい所お越し下さいまして誠に有難う存じました。

小幡君 寶積英彦様、卓話宜しくお願ひします。今日は出席者多く盛大な例会楽しいです。

田端君 尚寿会理事長 寶積英彦様、本日はようこそ狭山中央RCにお越し頂き有難うございます。楽しみにしておりました。感謝。

吉松君 寶積先生、本日の卓話楽しみにして参りました。宜しくお願ひ申し上げます。

会員誕生 小島君 守屋君

夫人誕生 古谷君 吉松君 東君

結婚記念 肥沼君 小澤君 東君

◆次の例会

6月20日(火) 18:30~

年度納め家族同伴夜間例会
於：喜代川